



東小だより

12月号

令和6年も残すところわずかとなりました。保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動に対し、ご協力をいただきまして、ありがとうございました。

11月25日から行われましたなわとび記録会では、地域のボランティアの皆様に見守られ、何度も計測する児童の姿がありました。皆様の励ましが大きな力になったのだと思います。

さて、家庭で過ごす年末年始は、地域や家庭独自の過ごし方があります。学校ではできない経験を積んでいただくとともに、1年間を振り返って今の学年の学習内容を復習しておく、冬休み明けのスタートがスムーズです。

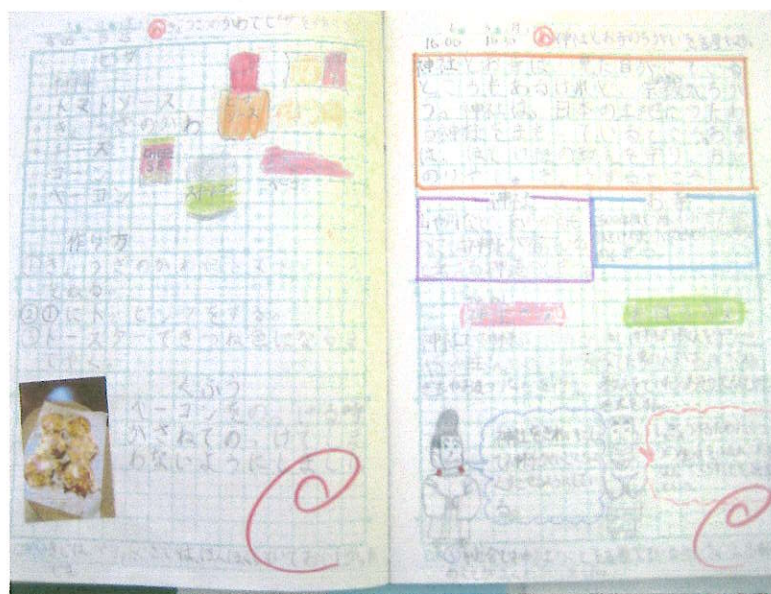
来年も、どうぞよろしくお願いいたします。



家庭学習ノートコンテスト

12月4日（水）～12日（木）は、家庭学習強化週間でした。13日（金）の学力検査に向けて、復習をするための期間でした。

本校では、音読やプリント、タブレットドリルなどの外に、「こつこつノート」で自主学習を進めています。今年も、全学年が矢板市の家庭学習ノートコンテストに応募しました。学習することややり方を自分で決めるところがポイントです。下記に、入賞した児童のノートを2点紹介します。工夫や振り返りが素晴らしいですね。



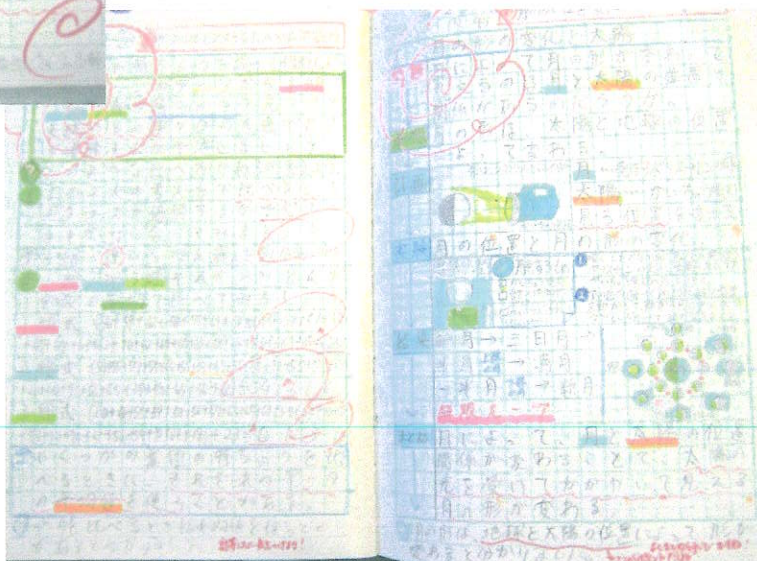
（3年最優秀賞）

総合的な学習の時間で取り組んでいる課題で、授業中に調べきれなかったことを、家庭で調べています。自分なりのキャラクターにお話させているところが楽しいですね。



（6年優秀賞）

理科で学習した月の満ち欠けについて、もう一度自分の言葉でまとめ直しています。図も加えて、理解が深まっているようです。



校内人権週間

12月2日(月)～6日(金)は、校内人権週間でした。人権とは、誰もが生まれながらにして持っている、人間として幸せに生きていくための権利のことです。

今年は、「心の振り返りカード」という取組を実施しました。1 自分の好きなところやよいところを見つけること、2 人権感覚のチェック、3 動画を見て感想を書くの3つの活動です。

動画を見て3年生以上の児童が書いた感想を何点か紹介します。動画には、児童の心に響くものがあったようです。冬休みに、お子さんと一緒に見て、話し合うこともよいですね。

(動画はNHK for school：いじめをノックアウトシリーズ)



いじめをすると、相手が嫌な気持ちになっているけど、やった側はうれしい気持ち。仲直りをしたって、だんだん離れていくことが分かった。(3年)

けんかを絶対やらないわけじゃないけど、動画を見たら、自分もやめなきゃと思った。(3年)

トラブルはだめだと分かっていたけど、自分が気付かないところで友達は嫌になっているかもしれない。これからもっと気を付けないと、と思った。(3年)

「いじり」は、みんなを傷つけてしまったり顔を暗くさせてしまったりするもの。「いじり」は、とても悪いような、こわいような、おそろしいものだと思った。(4年)

いじるとみんなが楽しいだけじゃない。「いじり」にも限度があると思った。「いじり」は、空気によって動かされている。「力」はおそろしいと思った。(4年)

仲がいい人でも、ちょっとのいじりでいじめにつながる可能性がある。いじめだけでなく、いじりもだめだと分かった。(4年)

友達がいじめられていたら、何があっても、「どうしたの」と、声を掛けてあげたらいいと思った。声を掛けることができれば、友達を救えるかもしれないから。(5年)

自分がいじめられてしまったら、近くの友達や大人に相談するなど、一人で抱え込まないことが大切だと分かった。私だったら、すぐにでも大人に相談したい。(5年)

いじめは見るだけでなく、声を掛けることが大切なんだと思った。工夫をすれば、いじめは防げるんだと思った。(5年)

僕がいつもいじっているときは笑っているからいじめではないと思っていただけ、相手は嫌な気持ちになっていると分かった。(6年)

人によって、言われたら嫌なことと許せる範囲が違うから、発言する前に、今ここでこれを言っているのか考えるといいと思った。(6年)

笑っている人でも我慢している人がいるんだと分かった。自分の思いは、正直に伝えるのがよいと思った。友達が嫌な思いをしないように、言う前に一言一言確かめればよいと思った。(6年)

1月の主な行事

8日(水) 冬休み後登校再開
9日(木) 発育測定～14日
基礎力テスト
10日(金) 読み聞かせ

21日(火) 4年校外学習(益子)
22日(水) 5年琴演奏体験
23日(木) 6年琴演奏体験
29日(水) 入学説明会

